

エイジフレンドリーシティ 行動計画ワークショップ

テーマ2 エイジフレンドリー普及啓発情報発信

かわら版

第3回

日時:平成24年11月5日(月) 午後6時30分～午後8時
会場:アルヴェ 3階 市民交流サロン
進行:NPO法人あきたNPOコアセンター
主催:秋田市

当日の流れ

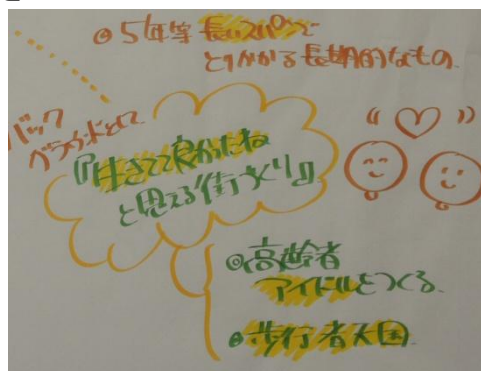
- 6:30～ 開会
2回目のふりかえり
- 6:40～ 意見交換
「事業案の絞り込みとシール投票」
- 7:00～ 意見交換
「ワークシートを使った、事業案の具体化」
- 7:50～ グループ発表
- 8:00 終了



事業案を精査しよう!

ワークショップもいよいよ折り返し地点。これまでたくさん出たアイデアをグループ毎に精査していきました。「実行可能か?」「もっと良いアイデアはないか?」「優先順位をなにに置くか?」。すぐに取りかかることのできる短期的アイデア、5年10年とかかる長期的アイデアなど様々ありますが、まずは**社会実験的に**取り組むことができそうなアイデアをグループ毎に抽出し、全体でシール投票を行いました。投票が多かったのは以下の事業案でした。

- 高齡者アイドルをつくる
- 歩行者天国を活用したPR
- 高齡者サロンをつくる など

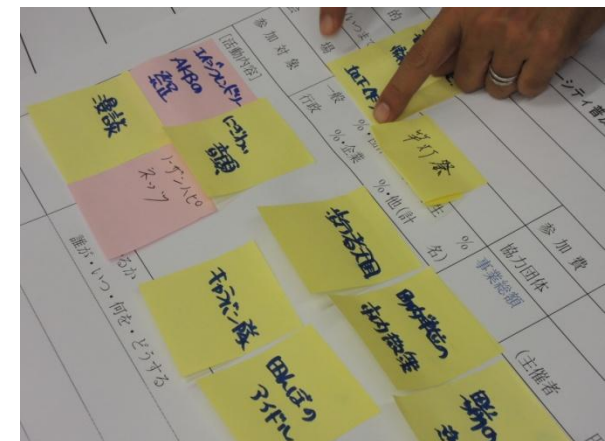


「6W2H」で事業を具体化

事業案を具体化するにあたって、ファシリテーターより「6W2H」の視点が提示されました。

●6W1Hとは・・・?

- Why(なぜ?)目的・理由
- Who(誰が?)行動主体
- Whom(誰に?)お客
- Where(どこで?)場所・会場
- What(何を?)行動・案
- When(いつ?いつまでに?)日時・タイミング
- How(どのように?)手段・実現方法
- How much(いくらで?)予算



普及啓発情報発信の事業案を考えよう

「6W2H」の視点をヒントに、グループ毎にワークシートを使って事業案を具体化していきました。

●高齡者アイドルをつくる

- ・田んぼのアイドル、男前の漁師など、高齡者のロールモデルとなるアイドルをつくる
- ・「美しく歳を重ねているシニア」の笑顔の写真展を行う
- ・ノーザンハピネッツのユニフォームやCMでのコラボレーションする

●歩行者天国を活用したPR

- ・歩行者天国を「エイジフレンドリーAKB」「漫談」「にぎわい音頭」などでキャラバン
- ・町内会単位でのキャラバン広報活動
- ・イベント性をもたせ、小・中・高校生への啓発

●高齡者サロンをつくる

- ・「にぎわい交流館」のなかに高齡者サロンをつくり、特技を披露する「自慢大会」などで高齡者の能力をPR
- ・仲小路を歩行者天国にしてPR活動を行う

当初はなかなかイメージのつかみにくかった、普及啓発のための情報発信方法。「広報」と言っても様々な形態があることを、皆さんのアイデアから感じます。

